

(十月のことば)

宗家

これからは

ウイズコロナだ

吟を心の支えとし

コロナ感染者数が多少減少したお陰で、十月に入り規制が緩和される。然しこの様な数字の増減に一喜一憂したくないし、ワクチン接種に続き、科学的な対策が先行して打ち出されない限り不満である。コロナウイルスは地球上から一掃されることはなく、コロナとお付き合いしなからの生活が続くそうだが。

うがい手洗いは今後基本であり、会話を交わす時はなるべく上品さを心がけたい。良いのだ。ほんの昔、笑ったり相手に向かって話す時、ハンカチや扇子を、少なくとも手を口の前に当てる光景があったのを覚えている。日本人は本来口が良いのだ。

私共はパソコンやスマートフォンを随分活用して活動の一助として来た。しかし、お顔を合わせて吟じ会い酒を酌み交わしたいものだ。

コロナを侮らうず怯えすぎず!!

吟や吟友との交わりが心を支えてくれる。

それが本物かどうか、コロナに試されているようでもある。欲を出しすぎないで、今やめることに感謝して今日と云う日を進めよう。

(令和三年十月)